

## 国際関係の基礎（近現代史：中学社会科の歴史教科書）

### （1）近世

1	欧州	16世紀末に、スペイン領からプロテスタントの多い（ ）が独立し、ヨーロッパの貿易や金融の中心地として繁栄した。	
2	東アジア	朱印船貿易がさかんだった17世紀前半ごろ、現在の台湾にあたる「高山国」は（ ）領であり、↓	
3	東南アジア	↓現在のフィリピンにあたる「ルソン」は（ ）領であり、↓	
4	東南アジア	↓現在の東ティモールにあたる地域は（ ）領であった。	

### （2）19世紀

5	欧州	ナポレオンがヨーロッパを支配していた時代に、スペイン王国はナポレオン（ に服属 / と同盟 ）し、↓	
6	欧州	↓プロイセン王国はナポレオン（ に服属 / と同盟 ）し、↓	
7	欧州	↓オーストリア帝国はナポレオン（ に服属 / と同盟 ）していた。	
8	米国	南北戦争の頃、工業が発展していたアメリカ北部の中心勢力は（ 自由貿易 / 保護貿易 ）を支持し、↓	
9	米国	↓大農場が発展していたアメリカ南部の中心勢力は（ 自由貿易 / 保護貿易 ）を主張した。	
10	中国	アヘン戦争以前の清は、欧米との貿易を（ □ 州 ）1港だけに制限していた。	
11	中国	アヘン戦争の結果、1842年には（ □□ 条約 ）が結ばれ、英国は清に上海などの5つの港を開かせ、香港を割譲した。	
12	中国	太平天国の乱の混乱の中、イギリスと（ ）は清を攻めて首都北京を占領した。	
13	ロシア	19世紀末、ロシアは（ ）の援助でシベリア鉄道を建設した。	
14	日本	1854年にむすばれた日米和親条約では、（ ）と函館の2港を開くことになった。	
15	日本	1858年にむすばれた日米修好通商条約では、函館、神奈川（横浜）、長崎、（ ）、兵庫（神戸）の5港をひらくことになった。	
16	日本	「安政の五か国条約」の5カ国は、アメリカ、イギリス、フランス、（ ）、オランダである。	
17	日本	開国後の最大の貿易港は横浜であり、相手国は（ ）が中心であった。	
18	日本	幕末の貿易では、最大の輸入品目は（ ）であり、↓〔1865年の統計。以下同じ〕	
19	日本	↓第2位は（ ）であった。	

20	日本	幕末の貿易では、最大の輸出品目は（ ）であり、↓	
21	日本	↓第2位は（ ）であった。	
22	日本	「安政の五か国条約」では、輸出税の税率は5%、輸入税は平均20%と定めたが、1866年に税率は（ 切り上げ / 切り下げ ）られた。	
23	日本	1863年に、長州藩は下関海峡を通る外国船を砲撃した。これに対して、1864年に、イギリス、フランス、アメリカ、（ ）の4国の艦隊は連合して報復の攻撃をおこない、下関砲台を占領した。	
24	世界	日本の開国をきっかけに太平洋横断航路がひらかれ、アメリカで大陸横断鉄道が完成し、（ ）が開通したことによって、世界を一周する交通ルートができあがった。	
25	ロシア	1854年の日露和親条約では、（ 島 ）までを日本領、得撫島以北の千島列島はロシア領とされ、樺太は国境を設けず日本人とロシア人が混住する雑居地とされた。	
26	ロシア	1875年に日本とロシアの間で結ばれた条約では、ロシアに（ ）の領有を認め、↓	
27	ロシア	↓日本に（ ）の領有を認めた。	

### (3) 20世紀初頭

28	アフリカ	1904年ごろ、アフリカで独立国として残ったのは、アフリカ大陸東側の（ ）と↓	
29	アフリカ	↓西側の（ ）だけであった。	
30	アフリカ	ケープ植民地は（ ）の植民地であった。	
31	アフリカ	マダガスカルは（ ）の植民地であった。	
32	東南アジア	1904年ごろ、フィリピンは（ ）の植民地であった。	
33	中国	日清戦争の講和条約である下関条約では、（ ）の独立を認め、↓	
34	中国	↓遼東半島、台湾、（ ）が日本に割譲され、賠償金2億両が日本に支払われた。	
35	中国	ロシアは、三国干渉後に日本が変換した遼東半島の旅順と（ ）を租借した。	
36	中国	同じ頃、香港を根拠地としていたイギリスは、山東半島の（ ）と、↓	
37	中国	↓（ 半島 ）を租借した。	
38	中国	フランスは（ 広州湾 / 膠州湾 ）を租借した。	
39	中国	ドイツは（ 広州湾 / 膠州湾 ）を租借した。	

40	ロシア	日露戦争の頃、ロシアはドイツと（ 対立 / 同盟 ）していた。	
41	ロシア	日露戦争の頃、ロシアはフランスと（ 対立 / 同盟 ）していた。	
42	ロシア	ポーツマス条約で、ロシアは（ ）における日本の優越権を認め、 ↓	
43	ロシア	↓旅順と大連の租借権と、（ ）以南の鉄道の利権を日本にゆずり わたし、北緯50度以南の樺太を割譲し、沿海州とカムチャツカ半島沿岸 の日本の漁業権を認めた。	
44	ロシア	1907年には日露協約がむすばれ、（ ）における両国の勢力範囲 を決めた。	
45	中国	1911年に長江上流域でおきた民衆の反政府運動に応じて、（ ） で軍隊が反乱を起こすと、革命運動が全国に広がり、多くの省が清から の独立を宣言した。	
46	中国	1912年に中華民国が建国され、孫文が臨時大総統となり、（ ）を首都とした。	
47	中国	袁世凱は孫文から大総統の地位をゆずり受け、首都を（ ）に移し た。	

#### （4）第一次世界大戦

48	国際情勢	19世紀末、ドイツとオーストリアは同盟関係にあり、さらに（ ） を加えて「三国同盟」が結ばれた。	
49	国際情勢	この動きに対抗して、ロシアと（ ）が接近して同盟を結んだ。	
50	国際情勢	20世紀初頭、イギリスは日本と「日英同盟」を結び、日露戦争に敗北し たロシアが東アジアへの進出をとめると、イギリスはロシアと（ 同盟 / 協商 / 協約 ）を結び、↓	
51	国際情勢	↓日本とロシアは（ 同盟 / 協商 / 協約 ）を結んだ。	
52	国際情勢	「三国協商」の三国は、（ . . . ）である。	
53	国際情勢	日本は、（ 三国同盟 / 三国協商 ）の側に加わった。	
54	国際情勢	セルビアは、（ 三国同盟 / 三国協商 ）の側に加わった。	
55	バルカン半島	バルカン半島では、オスマン帝国がおとろえるのにもなって、ロシア が南下政策をとり、スラブ民族や（ プロテスタント / カトリック 教徒 / 正教徒 ）の動きを支援し、↓	
56	バルカン半島	↓これに対して、オーストリアは（ プロテスタント / カトリック 教徒 / 正教徒 ）の動きを支援した。	
57	第一次世界大戦	1914年、オーストリアの皇太子夫妻が、サラエボで（ ）人 の青年に暗殺されると、オーストリアは（ 同 ）に宣戦布告し、各国 も参戦して、↓	

58	第一次世界大戦	↓ドイツ、オーストリア、（ ）を中心とする同盟国側と、↓	
59	第一次世界大戦	↓イギリス、フランス、（ ）を中心とする連合国側に分かれて、第一次世界大戦が始まった。	
60	第一次世界大戦	日本は連合国側に参戦し、1917年にはアメリカが（ 同盟国 / 連合国 ）側に加わった。	
61	第一次世界大戦	ベルギーは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
62	第一次世界大戦	ギリシャは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
63	第一次世界大戦	ルーマニアは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
64	第一次世界大戦	ブルガリアは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
65	第一次世界大戦	スペインは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
66	第一次世界大戦	ポルトガルは（ 連合国側 / 同盟国側 / 中立国 ）であった。	
67	ロシア革命	第一次世界大戦中の1917年にロシア革命がおこると、革命政府は停戦を提案し、（ ）と単独で講和を結び、戦争から離脱した。	
68	ベルサイユ条約	1918年、ドイツが降伏し第一次世界大戦が終わり、翌1919年のパリ講和会議でベルサイユ条約が結ばれた。これにともなって日本は、ドイツが持っていた中国の（ 省 ）の権益を引き継ぎ、太平洋地域の植民地の委任統治権を得た。	
69	ベルサイユ条約	ベルサイユ条約などによって、バルト三国、ポーランド、チェコスロバキア、ハンガリー、ユーゴスラビアなどの国々が独立を承認された。北欧の三国の中でこのときに独立を承認されたのは（ ）である。	
70	ベルサイユ条約	アイスランドとアイルランド、このときに独立が承認されたのは、（ アイスランド / アイルランド / 両方 ）である。	
71	国際連盟	1920年に結成された国際連盟の本部は（ ）に置かれた。	
72	国際連盟	結成当時の常任理事国は、（ 、 、 ）の4か国であった。	
73	国際連盟	結成当事に加盟しなかったアメリカは、その後加盟し、常任理事国になった。○か×か。	
74	国際連盟	ドイツは後に加盟し、常任理事国になった。○か×か。	
75	国際連盟	ソ連は後に加盟し、常任理事国になった。○か×か。	
76	ベルサイユ体制	1921年から1922年に開かれたワシントン会議では、（ 陸軍 / 海軍 ）の軍備を制限し、太平洋地域の現状維持、中国の独立と領土の保全を確認した。	
77	ベルサイユ体制	アメリカ、イギリス、（ ）、日本の間で結ばれた四か国条約によって、日英同盟が解消された。	

78	ベルサイユ体制	日本がドイツから引き継いだ（ 68 ）の権益は、その後も保持された。○か×か。	
----	---------	---	--

(5) (戦間期)

79	国際情勢	1930年に海軍軍縮会議が（ ）で開かれ、日本、イギリス、アメリカなどは軍縮条約を結んだ。	
80	イタリア	イタリアは1936年にアフリカの（ ）を併合した。	
81	ドイツ	1936年に日本はドイツと（ ）を結んだ。	
82	中国	国民政府は首都を、南京から漢口、そして（ ）に移した。	
83	ドイツ	ヒトラーに率いられたナチス・ドイツは、オーストリアに次いで（ ）西部を併合し、↓	
84	ドイツ	↓それまで対立していた（ ）と条約を結んだ。	

(6) 第二次世界大戦

85	ドイツ	ドイツは1939年に（ ）に侵攻し、↓	
86	第二次世界大戦	↓この国を助ける条約を結んでいた（ と ）はドイツに宣戦布告し、第二次世界大戦が始まった。	
87	第二次世界大戦	1940年に入るとドイツは、デンマーク、北欧の（ ）、オランダ、ベルギーなどに侵攻し、パリを占領してフランスを降伏させた。	
88	第二次世界大戦	1940年9月、ドイツ、イタリア、日本は（ ）を結んだ。	
89	第二次世界大戦	ソ連は独ソ不可侵条約の秘密の取り決めにもとづき、（ ）東部やバルト三国などを併合した。	
90	第二次世界大戦	1941年6月、ドイツは（ ）に侵攻した。	
91	第二次世界大戦	アメリカのルーズベルト大統領とイギリスの（ ）首相は、1941年8月に大西洋憲章を発表し、戦後の平和構想を示した。	
92	第二次世界大戦	スウェーデンは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
93	第二次世界大戦	1941年ごろ、フィンランドは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
94	第二次世界大戦	1941年ごろ、スロバキア、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリアは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
95	第二次世界大戦	スペインは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
96	第二次世界大戦	ポルトガルは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	

97	第二次世界大戦	アイルランド（エール）は（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
98	第二次世界大戦	1941年ごろ、トルコは（ 連合国側 / 枢軸国側 / 中立国 ）であった。	
99	第二次世界大戦	1940年9月、日本は（ ）領インドシナの北部に軍を進め、↓	
100	第二次世界大戦	↓続いて、ドイツとイタリアと（ ）を結んだ。	
101	第二次世界大戦	1941年4月、日本はソ連と（ 条約 ）を結んだ。	
102	第二次世界大戦	1941年7月、日本軍は（ ）領インドシナの南部を占領した。	
103	第二次世界大戦	この動きに対して、アメリカは（ ）の輸出禁止をおこなった。	
104	第二次世界大戦	1941年12月8日、日本軍はハワイの真珠湾を攻撃し、イギリス領の（ 半島 ）に上陸した。	
105	第二次世界大戦	1942年6月の（ ）の海戦の敗北によって、日本軍の攻勢は止まった。	
106	第二次世界大戦	1943年2月にソ連軍が（ ）でドイツ軍を破った。	
107	第二次世界大戦	1943年9月にイタリアが降伏し、1944年8月には（地名 ）が解放され、1945年5月にドイツが降伏した。	
108	第二次世界大戦	1943年2月に日本軍はガダルカナル島で敗北し、1944年7月に（ ）島が陥落したことによって東条内閣は退陣した。	
109	第二次世界大戦	1945年2月の（地名 ）会談の参加首脳は、アメリカのルーズベルト、イギリスのチャーチル、ソ連のスターリンであった。この会談の秘密協定でソ連の対日参戦がきまった。	

## （6）戦後

110	冷戦	1949年に（ 北大西洋条約機構 / ワルシャワ条約機構 ）が作られた。	
111	冷戦	1955年に（ 北大西洋条約機構 / ワルシャワ条約機構 ）が作られた。	
112	日本の独立	サンフランシスコ講和会議に中国は（ 出席した / 出席を拒否した / 招かれなかった。）	
113	日本の独立	サンフランシスコ講和会議にインドは（ 出席した / 出席を拒否した / 招かれなかった。）	
114	日本の独立	サンフランシスコ講和会議にビルマ（ミャンマー）は（ 出席した / 出席を拒否した / 招かれなかった。）	
115	日本	1953年に（ 小笠原諸島 / 奄美群島 ）が日本に返還された。	
116	第三世界	1955年、アジア・アフリカ会議が（国名 ）のバンドンで開かれ、29か国が参加した。	

117	東南アジア	ベトナム戦争では、中ソの支援を受ける（南 / 北）ベトナムや ↓	
118	東南アジア	↓（南 / 北）ベトナム解放民族戦線と アメリカが戦った。	
119	P K O	国連 P K O、1992年9月～1993年9月に自衛隊の部隊は（ ）に 派遣された。	
120	P K O	国連 P K O、1993年5月～1995年1月に自衛隊の部隊はアフリカの（ ）に派遣された。	
121	P K O	国連 P K O、1996年2月～2013年1月に自衛隊の部隊は中東の（ ）に派遣された。	
122	P K O	国連 P K O、2002年3月～2004年6月に自衛隊の部隊は東南アジアの（ ）に派遣された。	
123	P K O	国連 P K O、2010年2月～2013年3月に自衛隊の部隊は中米の（ ）に派遣された。	
124	P K O	国連 P K O、2011年11月以来自衛隊の部隊はアフリカの（ ） に派遣されている。	

氏名

	32		64		96	
1	33		65		97	
2	34		66		98	
3	35		67		99	
4	36		68		100	
5	37		69		101	
6	38		70		102	
7	39		71		103	
8	40		72		104	
9	41		73		105	
10	42		74		106	
11	43		75		107	
12	44		76		108	
13	45		77		109	
14	46		78		110	
15	47		79		111	
16	48		80		112	
17	49		81		113	
18	50		82		114	
19	51		83		115	
20	52		84		116	
21	53		85		117	
22	54		86		118	
23	55		87		119	
24	56		88		120	
25	57		89		121	
26	58		90		122	
27	59		91		123	
28	60		92		124	
29	61		93			
30	62		94			
31	63		95			

/124問